

美術館だより

展覧会案内

◇「英國・国立ウェーハー・モルズ美術館展」

——イギリス風景画から印象派——



「ローマとポンテ・モルレ」
1954年、リチャード・ウィルソン作 104.1×149.9cm

藏品九十点（絵画八十五点、彫刻五点）
からなり、英國最初のフランス絵画コレクションとして知られるデーヴィス
姉妹コレクションを中心に構成されています。

二十世紀初めイギリス西方のウェーハー・モルズ地方、カーディフ市に設立された国立ウェーハー・モルズ美術館は、特色あるコレクションを持つ美術館として、ウェーハー・モルズの文化的核となつております。

本展は、国立ウェーハー・モルズ美術館の所蔵

品からなり、印象派のモネ、ピサロ、後期印象派のルノワール、ゴッホ、セザンヌ、レアリストの先駆者ドーミエ、バルヴィゾン派の代表的画家で農民画家として有名なミレー、田園の詩情を奏でるコローら、十九世紀フランス絵画の巨匠の作品を中心に、英國の国民的な画家で大気と光の見事な表現で有名なターナー、英國風景画の父であり、ウェーハー・モルズ地方の風景を詩情豊かに描いたりチャーチ・ウェーハー・モルズなどイギリス風景画をはじめ、フランス近代風景画の祖クロード・ロラン、十八世紀イタリアの画家カナレットなどヨーロッパ風景画を一望できる内容となっています。（会期・観音料は、グラビアページ参照）

なお、左記のとおり講演会を予定しております。

◇講演会 「ターナーと印象派の画家たち」

講師 千足伸行氏（美術評論家）
日時 八月三十一日（日）午後一時半

会場 美術館講堂

◇実技講座

入場無料。

催し物案内

◇講演会 「絵画の修復」

講師 黒江光彦氏（美術史家・絵画修復家）

十五世紀フランドル絵画の巨匠アン・アイクの傑作「ゲントの祭壇」他、数々の名作の修復を手がけた氏の、絵画修復にまつわる興味深い講演です。九月十五日（月）午後一時三十分より美術館講堂にて。

一般の初心者を対象に五週連続で行ないます。

講師 白沢菊夫氏（福島大学助教授）九月七日～十月五日（毎週日曜日午後一時三十分より）美術館実習室にて。

実技講座の受講者を募集しています。（一般初心者十五名程度。申し込み多数の場合は抽選、〆切り八月三十日）。

◇親と子の美術教室

小学生の親子で身近な材料を使って創作を楽しむ教室です。今回は「木を使った楽しい工作」というテーマで、木を使った様々な造形を親子で楽しみます。

講師 佐久間敬氏（福島大学助教授）九月七日（日）午前十時～午後四時。美術館実習室にて。

親と子の美術教室の受講者を募集しています。（小学四年生とその保護者十二組程度。申し込み多数の場合は抽選、〆切り九月十三日）。

申し込み、問い合わせは左記まで。

福島県立美術館 〒329-331 福島県福島市